|  |
| --- |
| 小学校　算数科　単元デザイン |
| 単元名 | 学　年 | １学年 |
| １１　たしざん | 児童数 | １９名 |
| 授業者 | 鈴木裕太郎 |
| １　単元の目標と観点別評価規準 |
| １位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を理解し，計算の仕方を操作や図を用いて考える力を養うとともに，計算の仕方を操作や図を用いて考えた過程を振り返り，そのよさを感じ，今後の学習や日常生活に活用しようとする態度を養う。 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・１位数どうしの繰り上がりのある加法計算が，「１０といくつ」という数の見方を基にしてできることを理解し，その計算が確実にできる。 | ・１０のまとまりに着目し，１位数どうしの加法計算の仕方を，操作や図を用いて考え，表現している。 | ・１位数どうしの加法計算の仕方について，「１０といくつ」という数の見方や操作，図などを用いて考えた過程や結果を振り返り，そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 |
| ２　単元で働かせる「見方・考え方」　 |
| 新たな計算を，既に知っている計算で求めることができるよう，数の見方を工夫して解決しようとする。 |
| ３　単元における「学習課題」 |
| 【単元の学習課題】　くりあがりのあるたしざんのしかたをかんがえよう |
| ４　主体的・対話的で深い学びの実現に向けた具体的な子どもの姿と手立て |
| 主体的な学び　 | 対話的な学び　 | 深い学び　 |
| 見通しをもつ課題の解決に向けた自分の思いや願いをもち，進んで解決しようとしている。・図やブロックなどを使い，課題を解決する場を設ける。振り返って次へつなげる自らの学びに自信をもち，更に学ぶ意欲を高めている。・たしざんの知識を生かし，新たな課題に向けて意欲が高まるようにする。 | 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明協働して課題解決する解決策につながる情報を収集している。・必要感のある交流の場の設定をする。・ペアや少人数のグループで，学習成果や学びの過程を吟味する場の設定をする。物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明多様な手段で説明する考えの根拠をもって，多様な表現で伝えようしている。・必要感のある交流の場の設定をする。 | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明知識・技能を習得する解決のために，既習事項や経験と重ね合わせたり，つないだりしている。・・加数分解による計算が確実にできるようにする。・１位数どうしの繰り上がりのあるたし算が確実にできるようにする。物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明知識・技能を活用する自分の考えの根拠をもち，その考えを検証したり，最適解を求めたりしている。・試行錯誤して問題を解決する場を設ける。 |
| ５　単元の指導と評価の計画（全１０時間） |
| 時間 | 具体的な子どもの姿 | 学習課題（◆）　主な学習活動（○） | 評価の観点【】　・評価規準 |
| １ |  | ◆９＋４の計算の仕方を考えよう○　既習内容を振り返り，９＋４の計算の仕方を考える。 | 【態度】・既習の加法計算の学習や数の見方を基に，１位数どうしの加法計算の仕方を考えようとしている。(観察) |
| ２ | 標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆９＋４の計算の仕方を説明しよう○　操作や図を用いて，計算方法を説明できる。 | 【思・判・表】・「１０といくつ」を活用して操作や図を用いて考え，説明している。(観察)【知・技】・既習の加法計算や「１０といくつ」という数の見方を基にした９＋４などの計算の方法を理解し，その計算ができる。(観察) |
| ３ | 標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆８＋３の計算の仕方を考えよう○　被加数が８や７の場合の計算の仕方を考える。 | 【思・判・表】・「１０といくつ」を活用して操作や図を用いて考え，説明している。(観察) |
| ４ | 物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆さんすうはかせになろう○　計算練習や文章問題に取り組む。 | 【思・判・表】・被加数が８～６の場合でも，１０のまとまりをつくって計算すればよいことを考え，説明している。(観察)【知・技】・加数分解による計算が確実にできる。(観察) |
| ５ |  | ◆３＋９計算の仕方を考えよう○　３＋９の計算の仕方を考える。 | 【思・判・表】・被加数，加数の大小に関係なく，１０のまとまりをつくることに着目して計算の仕方を考え，操作や図などによって説明している。(観察) |
| ６ | 物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆さんすうスーパーはかせになろう○　計算練習や文章問題に取り組む。 | 【知・技】・1位数どうしの繰り上がりのある加法計算は，１０のまとまりをつくればよいことを理解し，その計算ができる。　(観察) |
| ７～９ | 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆カード使ってひみつをみつけよう○　計算カードを用いて，繰り上がりのある１位数どうしの加法計算の練習をする。○　同じ答えのカードを選んだり，数の並び方の規則性を見付けたりする。 | 【知・技】・1位数どうしの繰り上がりのある加法計算が確実にできる。(観察)【思・判・表】・計算カードの並び方について，被加数が1増えると1減る，という関数的な見方に気づき，数の関係を説明している。(観察) |
| １０ | 物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆学習をふりかえろう○　学習内容の習熟・定着（たしかめよう） | 【思・判・表】・単元の学習を活用して，問題の解決の仕方を考え，説明している。(観察)【知・技】・基本的な問題を解決することができる。(観察)【態度】・単元の学習で考えた過程や結果を振り返り，そのよさや楽しさを感じている。(観察) |